

トイズラボ提案資料



シンプルな幾何学の組み合わせで作った、積み木のようなロゴタイプです。

「ラボ」という言葉から、おもちゃの研究所をイメージしていて、
新しいおもちゃを日夜作成しており、「L」の煙突からは煙や泡が出ています。

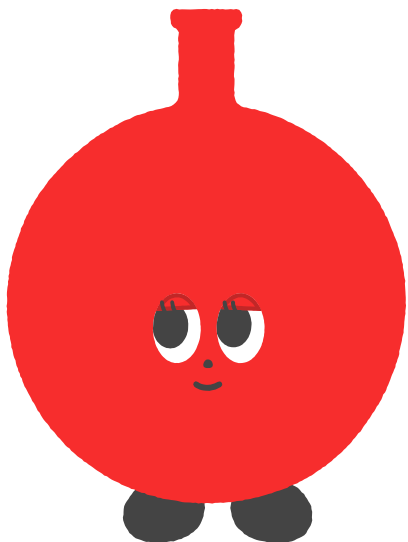
TOYSLAB の世界観の設定

昔々ある所に、おもちゃ好きの博士がいました。
博士は子供達の喜ぶ顔が見たい一心で、毎日おもちゃを作り続けました。
やがて、博士は村の人々から愛されるようになります。

しかし、そんな博士に病が襲います。
夢であった「トイズラボ」という、おもちゃ研究所の設立直前に、
志半ばで、この世を去りました。(享年 69 歳)

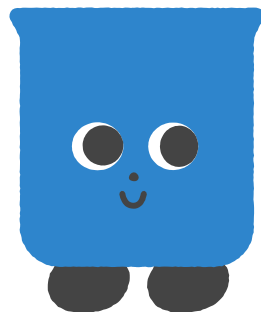
博士は残していました。自分の意志を継ぐ仕組みを。
そう、3匹の研究員ロボットを作っていたのです。
彼らに自分の夢を託した博士でしたが、さあどうなる事でしょう..!

TOYSLAB の愉快的仲間達



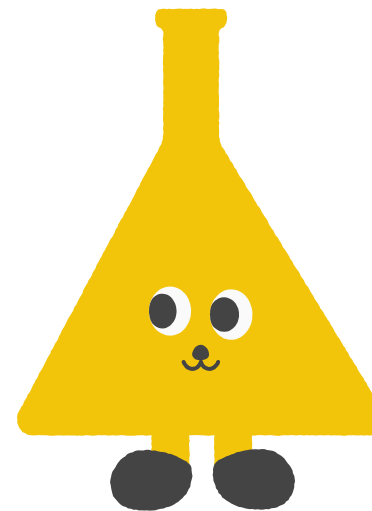
丸底フラスコちゃん

トイズラボ唯一の女性。とても美人だが、太っている事（形状的に痩せる事が不可能）を気にしている。女性用のおもちゃを生成する事を得意としている。



ビーカー君

鈍くさいが、おもちゃへの情熱は誰にも負けない少年。おもちゃの生成は失敗続きで、他の二人を困らせるが、稀にイノベーティブなおもちゃを生成する事も.. ?



三角フラスコ君

トイズラボで一番頭の切れる人物。その半面、無駄な事を嫌う効率主義者。最新技術やデジタル系おもちゃの生成が得意。



ぬこ

謎の猫。彼ら3人を暖かく見守る。博士と何か関係があるのかもしれない...